

医師名(敬称略)	所属医療機関	得意な治療	診療において取り組んでいること
安藤 正明	倉敷成人病センター 婦人科 岡山県倉敷市	子宮体・頸がんなど悪性疾患・良性疾患のロボット支援手術、腹腔鏡下手術	低侵襲、安全・確実をポリシーに治療にあたっています。年間1500例を超える経験をもってさらなる研鑽を積み、ロボット支援手術、腹腔鏡下手術で恩恵を受けることができる患者さんを増やしていきたいと考えています。
最終学歴	—	オンラインセカンドオピニオン	〇メール相談のみ
吉野 潔	産業医科大学病院 産婦人科 福岡県北九州市	子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんの治療	患者さんの状況に合わせて、また、患者さんの希望をよくきいて、最適な治療を提供すること。
最終学歴	—	オンラインセカンドオピニオン	—
齋藤 俊章	九州がんセンター 婦人科 福岡県福岡市	婦人科悪性腫瘍手術	進行例における集学的治療導入と早期例に対する治療の縮小化により、治療成績、QOL 両者の向上を目標としています。治療の縮小化を達成するために腹腔鏡手術、ロボット支援手術も導入しております。また新規治療の早期導入のため薬剤試験や臨床試験に積極的に参加しております。
最終学歴	九州大学医学部	オンラインセカンドオピニオン	—
小林 裕明	鹿児島大学病院 産科、婦人科 鹿児島県鹿児島市	婦人科がん手術、ロボット支援手術、がんゲノム医療、婦人科がん薬物療法	ロボットを用いた各種手術に加え、妊孕性・機能温存手術などの先進的手術や、高難度手術を提供しています。がんゲノム診断のもと、個別化医療として最適の薬物療法をお届けしています。
最終学歴	九州大学大学院(博士課程)	オンラインセカンドオピニオン	〇